

[養殖状況] 食害は収束傾向

地区	養殖状況	海況
千葉北部地区	生産中。生長・色とも良好。クロダイ食圧は低下傾向。	水温：10℃前後 栄養塩：十分
木更津地区	生産中。生長・色とも良好。クロダイ食圧は低下傾向だが、カモの食圧が強くなっている模様。	水温：10-11℃台 栄養塩：十分
富津地区	生産中。生長・色とも良好。クロダイ食圧は1/10の時化後からやや低下。	水温：12℃前後 栄養塩：十分

[気象・海況] 水温高め・栄養塩十分

- 水温 1/10の時化で低下したが、依然として前年比で約1℃高め。
- 栄養塩 窒素・リンは全漁場で『基準値以上』（表1）
- 沖合水 黒潮は引き続き房総半島に接岸しているため動向に注意。

表1 水質観測結果(1/11)

(μ g/L)	船橋	木更津	富津ベタ	2海ほ下	大貫沖	天羽沖
窒素	514	433	414	356	214	230
リン	23	19	29	26	21	19

[今後の留意点] 生産性向上対策

- ・水温は2月中旬の最低水温期にかけて低下し、それに伴ってクロダイの食圧も収束していくことが期待されます。
- ・クロダイが食べ始めるノリのサイズは、葉長3cm程度からです。そのため、冷凍網の出庫場所は水温の高い沖のベタで行い、網の展開は水温の低い高側のベタを使用するなど、漁場全域を上手に活用して、生産性を向上させて下さい。